

カメラ レポート



2/18 あらゆる暴力の 根絶をめざして



カノラホールでドメスティック・バイオレンス(DV)防止講演会が行われ、東北大学大学院教授の沼崎一郎氏が「なぜ男は暴力を選ぶのか」と題し講演されました。

DVは犯罪であり、全ての児童虐待の陰にDVがあることや、子どもへの深刻な影響について話されました。

2/12 岡谷ならではのものを

第6回岡谷市農業シンポジウムがカノラホール小ホールで行われ、「出版を通じたまちづくりと岡谷市の魅力発見」(講師市川美季先生)と題した講演会と意見交換会がありました。講演会では、「人は食で動く」ことに触れ、岡谷にしかない個性を活かした特産品の集約と、中心市街地を活用した交流拠点づくりを提唱されました。また意見交換会では、農業問題や特色ある農業について意見が交わされました。



2/17・18 “ものづくりフェア2006”

「ものづくり魂 日本を支える岡谷の底力」をテーマにテクノプラザおかや・ララオカヤで開催されました。市内企業の新技術・新製品の展示や講演会が行われ、多くの方が訪れました。また、ララオカヤ会場では、ロボット製作や科学実験教室等、子ども向けの企画が多数あり、参加した子どもたちは、ものづくりの尊さや面白さなどを体験しました。

あいさつではじまる
ふれあいたいむ

子どもを守るみんなの目
〈午前7時～8時 午後3時～5時〉

「おはよう」が 朝の目覚めに 大かつやく

岡谷西部中学校2年 石田 愛 菜

こんにちは はじめの一言 気持ちよく

岡谷南部中学校3年 荻 須 美 夏

〔訂正〕 広報おかや2月15日号掲載の「小井川小学校6年川窪英理佳さん」は「上の原小学校6年川窪英里佳さん」の誤りでした。お詫びして訂正します。

3月は、アイデアメール 実施月です みなさんの意見を聞かせてください!

今後の岡谷市のまちづくり、福祉、教育など市政へのご意見・ご提言をお寄せください。

◆専用ポストは、市役所(1階ロビー)、湊支所、川岸支所、長地支所、岡谷病院、塩嶺病院、岡谷駅前出張所、イルプラザ、諏訪湖ハイツ、ロマネット、図書館に設置してあります。

メール・FAX・手紙などでもお寄せください!

市長メール shicho@city.okaya.nagano.jp

FAX 23-5022 (広報広聴直通)

手紙 地域振興課 広報広聴担当 宛



寄せられたものは市長がすべて目を通し、今後の市政に反映していきたいと考えています。また、ご質問には回答をします。

市政懇談会報告

2月7日から16日にかけて、カノラホールほか、市内5会場において市政懇談会が開催されました。今回は、巻頭に掲載した「岡谷市行財政改革プラン」の内容について、市長よりご説明し、市民のみなさんと懇談を行いました。懇談の中でまちづくりへのご意見やご提言、またご質問をいただきましたので、主な内容をご紹介します。



■市民のみなさんの意見
■市回答

行財政改革プランについて

■財政が厳しいことはよくわかったが、収入増、人口増につながるプラスの要素はないのですか。

■岡谷市は工業立市。量産体制の主なものは海外にシフトしてしまいましたが、岡谷市にはレベルの高い技術が残っています。これをさらに高度化させ、10億分の1メートルの加工技術、ナノテクノロジーをベースとした「スマートデバイス」の世界的な供給基地を目指して、現在取り組んでいるところです。すでにナノテク対応の企業が出始め、収益に結びつけてきています。市では、この設計・試

作・試験の分野の企業を大きく育てるため、産学連携のものづくりに取り組んでおり、信州大学諏訪支援室の設置、山梨大学との包括協定、芝浦工業大学等との連携など、さまざまな施策を展開しています。

■資料に、「人口増の期待を込めて」とあるが、市は人口増の問題にどう取り組んでいるのですか。

■人口増は、工業での優良な就労の場があることが必須条件です。優良企業の育成、誘致に様々な努力をしています。企業誘致については成功報酬も検討しています。また、若い世代が子育てしやすい環境を整えていくことが大切だと考えています。平成18年度は厳しい予算編成の中、保育料について500万円増の6500万円を市が負担します。4月の組織改正では、教育委員会に子ども課を設け、今まで保健福祉部で担当していた保育園の業務を移し、子どもに関する部門を一元化して子どももの健全育成を図っていきます。

補助金の削減について

■補助金の10%カットは区長会としても厳しいものです。もう決定されたのでしょうか。

■今度の行財政改革は、聖域なき改革です。すべての補助金、負担金の一割カットをお願いしています。各区の厳しい状況はわかりますが、ご了承いただきたいと思えます。

■経費の削減のため、様々な補助金カット、応分な負担はしっかりとやっていただきたい。

第3子以降保育料無料の見直しについて

■なぜ、今見直しがされるのでしょうか。



■三位一体の改革の影響で、市の財政が非常に厳しくなってきました。行財政改革プラン策定市民会議で議論をし、すべての補助金や使用料の減免等を見直す中、受益者負担の原則に基づき、第3子以降保育料無料についても所得制限の導入が検討されたものであります。

■正式な発表は2月7日の市政懇談会でした。4月から有料になるというのに、保護者への説明が遅くはないでしょうか。

■周知について徹底すべきであったと反省しています。該当する方の負担は平成18年度は10%とし、それ以降は保護者の方々とも十分に論議し、市議会とともに調整をします。(詳しくは3・4ページ掲載)

■子育て支援のストップではないでしょうか。

■岡谷市の子育て支援全体像を掌握していただきたいと思えます。平成18年度は、就学前までの医療費を通院も含めて無料とする、所得により保育料を5〜22%引き下げるなど、さまざまな施策を行っています。

■子育て支援はたいへん重要な問題です。これからの若い人たちが安心して子どもを生み、育てられるような施策を考えてほしいと思

います。

■現在第3子を保育園に通わせていますが、有料化には賛成です。1子、2子でも、各家庭では実際にかかる経費の約25%しか負担していません。子どもを預けて保育料を払うのは当たり前なことではないでしょうか。

※平成18年度保育料については広報おかや2月15日号5ページをご覧ください。



職員の削減について

■10年で100人の削減とは、実際どのように行うのでしょうか。また、その母数となる職員は何人なのでしょう。

■岡谷市には一般会計・特別会計の職員が約500人いますが、その

内の100人、約2割をカットします。平成18年度では、和楽荘の民営化、事務事業の見直し等により、20人程減らします。20年度までの3年間は、38人削減の見通しがついています。その後はまだ具体的ではありませんが、支所などの施設の見直しも考えていきます。

■患者さんは不安な気持ちで相談に来られます。十分対応できるように医師を確保するためにも統合するものであります。病院への足については、最大限創意工夫していきたいと思えます。

■行政は民間と違い、効率ばかりを追求することはできません。不採算でも大きなウエイトを置かざるを得ない部分もあるので、ご理解いただきたいと思えます。

病院統合について

■新病院の建設は、遠隔地からも診療に來られる駅南がよいのではないのでしょうか。

■新病院建設の予定地は現在地、市民会館跡地、駅南と、候補地が3つほど挙がっていますが、これは試みの案であります。これから経営統合が図られ、できるだけ早い時期に診療統合が図られていく中、新しい病院建設の計画も明確になっていくものです。

■統廃合は、患者の安心感が得られるよう進めていただきたい。看

市民参加の

まちづくりコンファレンス

■行財政改革を進めるため、具体的に市民に協力して欲しいことは何でしょうか。

■さまざまな地区活動に積極的に参加していただきたい。行政だけでは手の届かない部分がたくさんあります。市民力を結集して、少子高齢化社会を支えていただきたいと思えます。



岡谷みやげ品販売会

～来て、見て、買って、おみやげ品～

★日時:3月11日(土)～12日(日)

午前10時～午後5時

★場所:ララオカヤ2階

特設会場



★岡谷市観光みやげ品展示販売会

～銘菓、味噌、うなぎ、シルクなど市内みやげ品盛りだくさん～

★姉妹都市物産市

(岡山県玉野市、群馬県富岡市、静岡県東伊豆町)

★クラフトフェア

★大抽選会《抽選券2枚で1回》

お買い上げ500円ごとに抽選券1枚を進呈

観光みやげ品や姉妹都市特産品など豪華景品多数!

★ちびっ子コーナー



鉄道模型の展示運転(Nゲージ・プラレール・デジQ等)

鉄道おもちゃ体験コーナー、アニマルカーなど



ララオカヤ内の店舗で
お買物をしても
抽選できるよ!!

※ ご自宅で不要(壊れていないもの)の鉄道おもちゃ(プラレール等)がありましたらリサイクル品として活用させていただきますので無償でご提供ください。岡谷市観光協会または当日会場で受け付けます。ご提供いただいた方には「抽選券」プレゼント!

問合せ 岡谷市観光協会(商業観光課内 内線1215)

広報 **おかや** No.1257

平成18年3月1日号
毎月1日・15日発行

■発行日/平成18年3月1日

■発行編集/岡谷市企画部地域振興課

☎0266-23-4811 ☎0266-23-5022
〒394-8510 長野県岡谷市幸町8番1号

■岡谷市ホームページアドレス

<http://www.city.okaya.nagano.jp/>

■印刷/株式会社 美膳堂



[市章]

人口のうごき 平成18年1月1日現在

●人口	54,576人	(-313)	()内は前月比
男	26,634人	(-261)	
女	27,942人	(-52)	
●世帯数	19,651世帯	(-509)	

『広報おかや 平成18年2月15日号』より「平成17年国勢調査結果速報値」を基に計算した「人口・世帯数」を掲載しています。



この広報紙は地球にやさしい大豆油インキと古紙配合率100%再生紙を使用しています。

